

城南まちづくり協議会だより

城南まちづくり協議会事務局
城南まちづくり拠点施設内
☎0594-22-0034
2022年(令和4年)
9月1日

第28号

ラジオ体操でつなぐまちづくりin城南

10日間で548人の参加!!

令和元年度から実施しているラジオ体操、ここ2～3年はコロナ禍ということで規模を縮小しつつ、どうすれば新しいつながりに発展できるのかを模索しながら、4年目を迎えました。

今年も天候に恵まれ、一日も中止することなく、10日間(7/21～30日)10会場で多くの地域の方にご参加をいただき開催することができました。本当に、ありがとうございました。



城南再発見④

城南小学校に残る石碑

城南小学校の玄関先に、『二宮金次郎(尊徳)像』と『誓の御柱』が建っている。

二宮金次郎は、1904年(明治37年)国定教科書「尋常修身書」で、孝行・勤勉・学問・自営という4つの徳目を代表する人物として描かれた。各地の小学校に、二宮金次郎(尊徳)像が建てられたのは、1932年～33年(昭和7～8年)頃からで、国家総動員体制に向かい、皇国史観と国威発揚が鼓舞された時代で「教育勅語」と相まって、勤勉、儉約して国家に奉仕する理想的な臣民像として利用された。金次郎像は、薪を背負って書物を読んで歩いている姿が一般的ですが、その形態は様々で、材質は、銅や石でできているものが多い。銅像

は、戦前の金属供出で撤去されたり、戦後は校舎老朽化の建て替え時に撤去されたりしたケースも多くあった。城南小学校の金次郎像(石碑)は、旧校舎の玄関先にあったが、現校舎の建設により今のところに移設されたものと思われる。金次郎像は、歴史的経緯から撤去などの厳しい時期もあったが、考え方などが見直されており、近年になって新たに建立されてもいる。

誓の御柱は、五か条の御誓文を象徴する記念碑である。五角形の尖塔の各面に、御誓文の各条文が刻まれている。1926年～1934年の間に、全国で7か所建設され、その一基は、四日市市の諏訪公園に現存している。その後、五か条の御誓文を標語として掲げ直し、標語を用いた象徴的記念碑を国民の手で作り上げようとしたと言われている。なぜ城南小学校に建立されたかは定かではないが、二宮金次郎像と関連しているものと想像される。

城南小学校の記念碑は、昭和8年4月に当時の城南村村長の後藤久太郎氏のご尽力により建立されている。



城南小学校後期 (3月まで) 行事予定

9月		下校時刻
1	木 2学期始業式	13:55
2	金	13:55
10月		
1	土 城南フェア	14:40
3	月 10月1日の代休	
21	金 運動会前日	14:40
22	土 運動会	13:40
24	月 10月22日の代休	
27	木 就学時健康診断	1~4年 13:25 5,6年 15:15

11月		下校時刻	
9	水 6年生 修学旅行		
~10	木		
15	火 授業公開 学校運営協議会		
12月		下校時刻	
2	金 芸術鑑賞会(愛工大名電吹奏楽部)		
15	木 個人懇談会	13:30	
~21	水		
22	木	13:55	
23	金 2学期終業式	13:55	

1月		下校時刻
10	火 3学期始業式	13:55
11	水	13:55
18	水 教職員研修のため	13:05
2月		
2	木 入学説明会	
16	木 学校運営協議会	
3月		
16	木 卒業式前日準備	1~4,6年 13:40 5年 14:40
17	金 卒業証書授与式	6年生のみ登校
23	木 給食終了	13:55
24	金 令和4年度修了	1~4年 11:20 5年 11:40

※新型コロナウイルスの感染状況等によって、変更する場合があります。